

夕刊 磐城新聞

行發日九十二月七 定価 一月五圓 三月十四圓 半年二十六圓 一年四十八圓

或女學校風景

茶目 子記

彼女達は運動場の騒がしさを避けて、どちらからともなく木立の中にあるベンチの方へ歩を進んだ...

拈華微笑 縁に、の交歩、牛と踏されて娘と生れ、我儘の爲に嫁入...

宵に咲く花 大方 勝義 背に咲く花 眞白き花よ 花は夕顔...

剣火無情 津屋義人作 菅野祐作 講談 雨 女は驚いた容子で...

貸問 五間 (六疊) 間敷 八疊 眺望よく高臺大平洋を一目に...

金給年金 低利立替 軍人官吏其ノ他一般(逓査)モ速力ニ御用立致シマス...

流行パラルの特價品陳列 ツルヤ 電一四〇

磐中野球部 寄附芳名 (二) (略登) 二丁目區代表 (拾圓) 區長 山崎幸之助...

福島縣實業滿鮮視察團 僅かに二旬餘の日子に少額の旅費を以て此の意義ある壯圖に加はる...

南滿洲株式會社 郡山商工會議所 募集要項 昭和八年八月十三日...

上京吟 市川健次 (三) 〇あつらへし食物を待つ間をふとふとまづしき吾家の食膳のま...

海邊公子 〇まめののは (遺稿) はつば はつば さんのかせ...



恩給年金 低利立替 軍人官吏其ノ他一般(逓査)モ速力ニ御用立致シマス...

新舞子初音分店 並通晝食一人前 金三十五錢より 宴會の節は特に御相談に應じます...

夏季中自動車料金値下 夏季中「沼の内、薄磯、豊間、江名」方面行浴客の御便宜を計り左の通り...

片濱乗合營業者 夏季中「沼の内、薄磯、豊間、江名」方面行浴客の御便宜を計り左の通り...

院醫設 小兒科 看護婦募集 平町新川端樓 電話五〇二

外務社員採用 初任固定給月三十圓 履歷書携帶左記へ、面會毎日午後...

富士から

セウスケ、イトウ

昨日は降雨に次いで晴る眼を醒ましぬ、同宿の者一に從つて漸次風が加はる向準備整えども一行の中雨...

暴風雨のものをと化して數は明を辨して頂上を踏破せり、山の者に尋ねしに...

「エ、ツ、秋岡丹三様、道して、脱藩の士を同行せんら土州藩の田岡大助し、道を變へて、水戸入り...

密談に時を移した。例の番頭半助、繼て此室に降り出て...

「左様でございます。最初機ヶ濱は市川勢の若でございしたものを、武田耕雲...

「唯今歸つた商人の話では耕雲様は明日磐船山にお移りになるらしいと申す事でございます」...

生花教授 池ノ坊流 生花を御出で下し、御教授いたし、平町四丁目和泉屋旅館...

須藤まつ子の 須藤まつ子 電話二三六番

須藤まつ子の 須藤まつ子 電話二三六番

